

49. 精神障がい者事業所のランチづくりの支援

グループ名 フレンド
代表者 薦田 昌美

① 活動の目的

精神障がい者の食事に関しては、炭水化物の摂りすぎ、野菜不足が目立つので野菜中心のメニューの提供を行い、当事者の食生活の改善の一助にする。

② 活動概要

精神障がい者事業所のランチづくりの支援を行うにあたり、利用者の食事に関して自宅ではインスタント食品や外食が多く、炭水化物の摂りすぎ、野菜の摂取不足が目立ちますので食生活の改善の一助になるような野菜を中心のメニューの提供を行いました。毎週火曜日（可能な時は木曜日も）、食材を持参して、事業所のキッチンで15～20名分のランチを作りました。

事業所の所在地が市街地より離れており自家用車で食材を運ばなければならず、事業所の畑で作った野菜も使用しておりますが、足りない食材に関しては購入して支援を行っております。毎回15～20名分の食材費の負担も年々厳しくなっておりますので今回助成金を食材の購入費と、食材を運ぶ交通費として使わせていただきました。

③ 決算報告書

収入	大同生命厚生事業団助成金	100,000円
支出		
	食材費 100円×15名×50回	75,000円
	交通費 500円×50回	25,000円
	合計	100,000円



事業所キッチンでの調理



野菜中心のメニューを調理



約15人分を調理